

単元案の概要

テーマ
韓国語で鶴総紹介
目標
<p>学習レベル 2</p> <p>近日中に韓国から来校予定の姉妹校の生徒が、期待をもって、かつ安心して来校できるように、鶴見総合高校での、「マイスクールライフ」を伝えるスライドショーを韓国語で作成し、事前に送る。</p>
コミュニケーション能力指標
<p>【自分と身近な人々】</p> <p>1-a. 名前(姓名)や属性(高校生、学年、年齢、誕生日など)を、言ったり尋ねたりできる。</p> <p>【学校生活】</p> <p>1-c. 時間割を見ながら、好きな科目や嫌いな科目について、言ったり尋ねたりできる。</p> <p>1-d. 学校のこと(制服、給食、宿題、体育館・図書室ほかの設備の有無など)について、口頭でやりとりできる。</p> <p>1-g. 自分が学習している科目名や学校の施設名を、書いて伝えることができる。</p> <p>2-c. 休み時間や放課後の過ごし方(クラブ活動、生徒会活動、清掃など)について、口頭でまたは書いて紹介しあうことができる。</p> <p>2-d 高校のスケジュールについて、口頭または書いてやりとりできる。</p>
学習シナリオ
<p>鶴見総合高校韓国朝鮮語クラスでは、韓国の姉妹校からの訪問に備え、同校生徒が、期待をもって、かつ安心して来校できるように、鶴見総合高校での、「マイスクールライフ」を伝えるスライドショーを韓国語で作成し、事前に送ることになった。</p> <p>まず、2人から3人程度のグループに分かれ、授業・昼食・放課後ライフ(部活動)について何をどのように紹介するのかを相談する。</p> <p>それが決定した後、既習事項と基本表現・単語集から必要な語彙や表現を選び、スライドとプレゼン原稿を作成する。また、スライドショーの始まりと終わりには挨拶の動画も盛りこむなど、相手校の生徒が興味を引くように工夫する。</p> <p>クラス内発表会の後、相手校に送る。</p>
総括的評価
<p>近日中に来校予定の韓国の姉妹校の生徒に送るための「マイスクールライフ」を伝えるスライドショーを韓国語で作成し、実際に送る前にクラスで発表する。</p>

3×3+3分析

テーマ:韓国語で鶴総紹介

	言語領域	文化領域	グローバル社会領域
わかる	<ul style="list-style-type: none"> 校内施設、校外外で行う行為、時間割などを説明するのに必要な語彙や、韓国語表現がわかる 終声の初声化など、語を文に構成する際に必要な音の変化に関するしくみを理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> 個人の生活は個性であり、文化そのものであることがわかる。 	<ul style="list-style-type: none">
できる	<ul style="list-style-type: none"> 伝達可能な韓国語で語ることができる 日本語訳を添えた韓国語スキットを作成することができる。 必要な情報を韓国語字幕に表現できる。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の高校の価値や魅力を(再)発見できる 韓国人の立場から、自分の高校生活がどのように見られるかを推測できる。 自分の高校のセールスポイントを韓国人の興味・関心を惹くように説明できる 	<ul style="list-style-type: none"> 他者に見せることを意識しながら動画を撮影することができる。 ペア(グループ)の生徒同士、最後まで協働作業に取り組むことができる。 PPT に韓国語字幕を入力することができる。
つながる	<ul style="list-style-type: none"> 韓国側からのフィードバックを得て、相互に意思疎通ができたことを確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> 両校の生徒が、意思決定・行動する際に相手の存在を意識するようになる。 	<ul style="list-style-type: none"> スライドショーを送ることで、自らが姉妹校関係の主体となる。
三連携	連携1:学習者の関心、意欲、態度、学習スタイル 連携2:他教科との連携 連携3:教室外の人、モノ、情報の連携	<ul style="list-style-type: none"> 各自の日常のルーティン 教科「情報」 姉妹校(大韓民国安山デザイン文化高校) 	

「外国語学習のめやす」マスター研修2013 課題発表:目標設定・活動・評価
 作成者:鶴見総合高校/教諭 山下誠

組 番名前

頑張りポイント	目標以上達成	目標達成	もう少し頑張ろう	努力が必要
アイコンタクト	相手をがん見	自然に アイコンタクト	時々目がそれる	ほとんど相手 見ない
スムーズに	ぜんぜん つかえない	ほとんど つかえない	時々つかえる	よくつかえる
はっきりと	とてもはっきり	はっきり	時々ぼそぼそ	ぼそぼそ

国語学習のめやす「マスター研修2013 課題発表:目標設定・活動・評価」
 作成者:鶴見総合高校/教諭 山下誠

組 番名前

頑張りポイント	目標以上達成	目標達成	もう少し頑張ろう	努力が必要
見る人に語りかける	見る人に伝えるように思って、自然に語りかける	見る人に伝えるように思って、一生懸命語りかける	頑張ってセリフを言おうとした	とりあえず自己完結でこなし
スムーズに	ぜんぜんつかえない	ほとんどつかえない	時々つかえる	よくつかえる
はっきりと	とてもはっきり	はっきり	時々ぼそぼそ	ぼそぼそ
グループ(ペア)で協力する	お互い助け合いながら、とてもよく協力できた	チームワークよく協力できた	時々、どちらか一人に負担がかかることがあった	あまり協力できず、とりあえず一人ずつやった感じ。

「外国語学習のめやす」マスター研修2013 課題発表:目標設定・活動・評価
 作成者:鶴見総合高校/教諭 山下誠

目標の要素分解

	個々のタスク(T)	小目標(S)	中目標(M)	大目標(L)	
言語表現を学ぶ	時間割の時間帯の表現を学習(朝の読書、休み時間、昼休み、1校時～3校時、放課後)	何校時が何時から何時までか、何曜日の何時間目が何の授業か、どの授業が一番好きかについてのダイアログのロールプレイができる。 形成	鶴見総合の日課票と自分の授業の時間割好きな科目について説明する原稿が書け、スライドショー用スキットが演じられる。 形成	総括 近日中に韓国から来校予定の姉妹校の生徒が、期待をもって、かつ安心して来校できるように、鶴見総合高校での、「マイスクールライブ」を伝えるスライドショーを韓国語で作成し、事前に送る。	
	主な授業(科目)名の表現を学習				
	時刻と、時刻の区切り(から,まで)の表現を学習				
	曜日の表現を学習				
	韓国の高校生にウケる(が知りたがっている)だろう点について、予想する。		弁当を持ってくるかセブンで買うか、誰とどこで食べるかに、自分または友人の弁当について、感想を言ったり聞くについてのロールプレイができる。 形成		昼食のとり方、昼休みの過ごし方について説明原稿が書け、スライドショー用スキットが演じられる。 形成
	「～します」の表現を学ぶ。				
	助詞「～を」「～で」を学習する				
	感想を伝えたり、訪ねたりする表現を学習	韓国の高校生にウケる(が知りたがっている)だろう点について、予想する。			放課後の過ごし方について、説明原稿が書け、スライドショー用スキットが演じられる。 形成
	「～しません」の表現を学ぶ。	放課後にルーティン的に行う行動(部活動/勉強/アルバイトなど)について、説明できる。 形成			
韓国の高校生にウケる(が知りたがっている)だろう点について、予想する。					
「鶴総へようこそ」「さあ、入ってください」「鶴総紹介、いかがですか」「お待ちしております」の表現を学ぶ。	スライドショーの始まりと終わりのアナウンスを演じることができる。 形成				
異文化についてリ	ある日の昼食の写真を撮り、先生宛てにメールで送る。		適切に韓国語字幕を入れながら、スライドショーをつくることことができる。		